

光星初戦

専大北上(岩手) × 秋田商(秋田)

勝者と

弘前東 × 古川(宮城)

山田高 × 大崎中央(宮城)

秋季東北高校野球 秋田で12日開幕

12日に秋田市で開幕する第71回秋季東北地区高校野球大会の組み合わせ抽選会が5日、同市内で開かれ、本県第1代表の八学光星は13日の2回戦で、専大北上(岩手3)と秋田商(秋田3)の勝者と対戦することに決まった。弘前東(本県2)は同じく13日の2回戦で古川(宮城2)と、青森山田(本県3)は1回戦の開幕試合に登場し大崎中央(宮城3)とぶつかる。大会は秋田市の2球場で行われ、成績は来春の選抜高校野球大会(センバツ)の出場校を選出する参考となる。

東北大会は、昨秋から3季連続の頂点を狙う聖光学院(福島1)、7年

連続出場の仙台育英(宮城1)など強豪がひしめく。春夏通じて東北大会初出場の秋田修英(秋田1)などにも注目だ。

八学光星は攻守で勝負強さを見せ県大会を制覇した。決勝は弘前東に苦戦したが、持ち前の打力で劣勢を覆し底力がある。

る。エース争いをしながら力を磨き合う山田、後藤ら投手層は厚い。

左腕のエース・澤田を擁する弘前東は3年連続3回目の出場。今春の東北大会では聖光学院に準決勝で敗れたものの、4強と躍進した。

青森山田は2015年

秋の東北大会を制覇して以降、2年連続で初戦敗退と悔しい結果が続いている。犠打や盗塁を絡めた機動力を生かし、着実に加点したい。

決勝は17日、こまちスタジアムで予定されている。

(秋村有香)